

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

令和元年6月19日

理事長 清野 智

## 訪日外客数(2019年5月推計値)

◇ 5月 : 前年同月比3.7%増の277万3千人

- 2019年5月の訪日外客数は、前年同月比3.7%増の277万3千人。2018年5月の267万5千人を約10万人上回り、5月として過去最高を記録した。
- 東アジア市場を中心に訪日旅行商品の高騰、日本国内観光地の混雑等ゴールデンウィークの影響を受けた市場が一部あったものの、新規就航や増便等による航空座席供給量の増加や継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は前年同月を上回った。特に、欧米豪市場においては、全市場で訪日外客数が前年同月を上回るなど、好調な伸びを記録した。
- 市場別では、インドで単月として過去最高を記録したほか、14市場（中国、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で5月として過去最高を記録した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。

\* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値(Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数(2003年~2019年)(PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※5・6月のトピックスは7月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
企画総室 調査・マーケティング統括グループ  
TEL：03-6691-0939

# 2019年 訪日外客数・出国日本人数

## 2019 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization(JNTO)

2019年6月19日  
19/Jun/2019

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2018	2019	伸率 Change %	2018	2019	伸率 Change %
1 Jan.	2,501,409 (2,171,045)	2,689,339 (2,345,029)	7.5 (8.0)	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297 (2,280,872)	2,604,322 (2,341,479)	3.8 (2.7)	1,390,518	1,534,792	10.4
3 Mar.	2,607,956 (2,283,596)	2,760,136 (2,411,650)	5.8 (5.6)	1,807,063	1,929,915	6.8
4 Apr.	2,900,718 (2,603,797)	*2,926,700	*0.9	1,356,679	1,666,546	22.8
5 May	2,675,052 (2,391,395)	*2,773,100	*3.7	1,383,847	*1,438,000	*3.9
6 Jun.	2,704,631 (2,454,154)			1,421,649		
7 Jul.	2,832,040 (2,564,205)			1,557,980		
8 Aug.	2,578,021 (2,295,775)			2,033,435		
9 Sep.	2,159,595 (1,836,045)			1,630,088		
10 Oct.	2,640,610 (2,310,354)			1,646,230		
11 Nov.	2,450,751 (2,162,583)			1,673,465		
12 Dec.	2,631,776 (2,412,291)			1,629,350		
1~5 Jan.-May	13,194,432 (11,730,705)	*13,753,600	*4.2	7,361,834	*8,021,400	*9.0
1~12 Jan.-Dec.	31,191,856 (27,766,112)			18,954,031		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2019年5月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for May 2019 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2018年 5月	2019年 5月	伸率(%)	2018年 1月～5月	2019年 1月～5月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,675,052	2,773,100	3.7	13,194,432	13,753,600	4.2
韓国	South Korea	640,355	603,400	-5.8	3,410,208	3,250,800	-4.7
中国	China	668,600	756,400	13.1	3,295,534	3,651,800	10.8
台湾	Taiwan	440,109	426,500	-3.1	2,048,869	2,019,800	-1.4
香港	Hong Kong	190,505	189,000	-0.8	905,088	888,800	-1.8
タイ	Thailand	103,554	107,900	4.2	533,023	620,600	16.4
シンガポール	Singapore	39,385	37,700	-4.3	159,744	166,900	4.5
マレーシア	Malaysia	36,420	42,600	17.0	199,715	207,400	3.8
インドネシア	Indonesia	31,460	30,100	-4.3	157,964	166,600	5.5
フィリピン	Philippines	59,016	59,600	1.0	238,217	248,300	4.2
ベトナム	Vietnam	28,172	39,900	41.6	164,775	217,800	32.2
インド	India	17,271	19,900	15.2	68,023	77,600	14.1
豪州	Australia	39,563	46,200	16.8	259,557	289,600	11.6
米国	U.S.A.	140,463	157,000	11.8	612,393	699,600	14.2
カナダ	Canada	31,417	35,300	12.4	141,860	158,300	11.6
英国	United Kingdom	30,310	31,600	4.3	146,698	159,800	8.9
フランス	France	29,583	30,900	4.5	129,816	139,000	7.1
ドイツ	Germany	20,364	21,600	6.1	91,669	102,800	12.1
イタリア	Italy	12,182	12,500	2.6	55,521	63,500	14.4
ロシア	Russia	7,450	9,700	30.2	39,367	47,100	19.6
スペイン	Spain	9,303	10,000	7.5	38,374	41,700	8.7
その他	Others	99,570	105,300	5.8	498,017	535,800	7.6

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。

◆注3：2018年の数値は暫定値、2019年の数値は推計値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

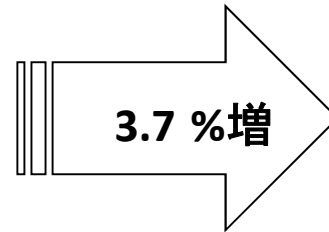
◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).

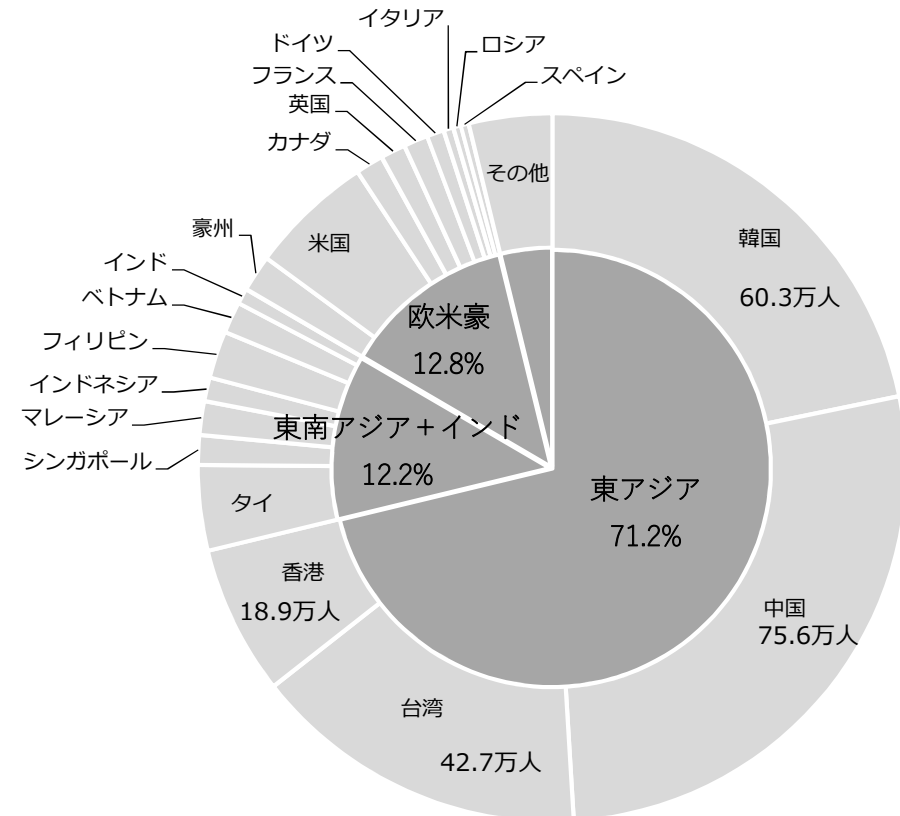
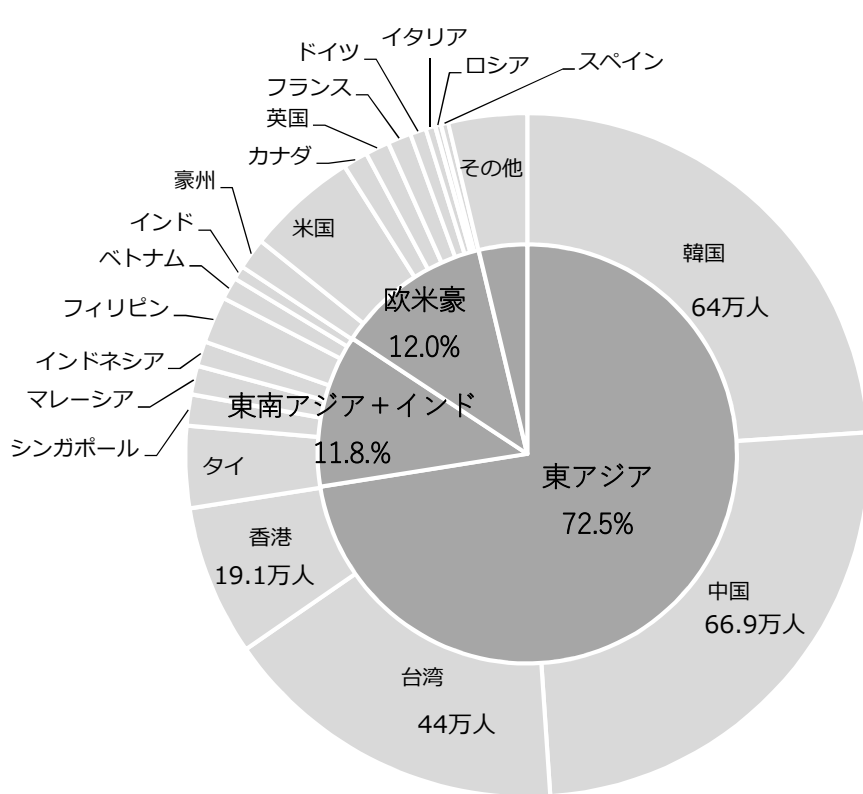
◆Note 3. Above figures for 2018 are provisional, while figures for 2019 are the preliminary ones estimated by JNTO.

# 訪日外客数のシェアの比較 2018年/2019年

2018年5月  
267万5千人



2019年5月  
277万3千人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 5.8%減の 603,400 人であった。航空座席供給量は増加したものの、韓中関係の改善による中国への渡航需要の回復やベトナムが人気になるなど、海外渡航先が多様化していることに加え、日本のゴールデンウィークの影響や韓国経済の低迷等もあり、訪日者数は前年同月を下回った。
- **中国**は、前年同月比 13.1%増の 756,400 人で、5 月として過去最高を記録。日本のゴールデンウィークの影響による訪日旅行商品の価格高騰が一部見られたものの、新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1 月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果もあり、訪日者数は 2 桁の伸びを記録した。
- **台湾**は、前年同月比 3.1%減の 426,500 人であった。地方への新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加があったものの、日本のゴールデンウィークの影響や航空運賃の高止まり等に伴う訪日旅行費用の高騰によりベトナム、タイ、韓国など日本より安価な海外渡航先が競合となり、訪日者数は前年同月を下回った。
- **香港**は、前年同月比 0.8%減の 189,000 人であった。増便等による航空座席供給量の増加があったものの、日本のゴールデンウィークの影響に加え、安価に楽しめる旅行先として台湾、タイなどが好評だったこともあり、訪日者数は前年同月を下回った。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 4.2%増の 107,900 人で、5 月として過去最高を記録。日本のゴールデンウィークの影響があったものの、新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、旅行博での PR や北海道等の情報発信・広告宣伝等の訪日旅行プロモーション効果、今年は仏誕節が 3 連休となった影響もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **シンガポール**は、前年同月比 4.3%減の 37,700 人であった。増便や機材の大型化による航空座席供給量の増加があったものの、日本のゴールデンウィークや昨年は 5 月末からであった学校休暇が今年は 6 月からとなったことの影響もあり、訪日者数は前年同月を下回った。
- **マレーシア**は、前年同月比 17.0%増の 42,600 人で、5 月として過去最高を記録。昨年は 6 月に始まった学校休暇が 5 月下旬から始まったこと、また祝日の移動により連休を取得しやすい日並びであったこともあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- **インドネシア**は、前年同月比 4.3%減の 30,100 人であった。ラマダン（断食）期の早まりに

伴いらマダン明けの休暇と重なる5月最終週に訪日需要が高まったものの、昨年5月に就航した航空路線の運休により航空座席供給量が減少した影響が大きく、訪日者数は前年同月を下回った。

- **フィリピン**は、前年同月比1.0%増の59,600人で、5月として過去最高を記録。昨年就航したクルーズ船が今年は運航しなかったこと、日本のゴールデンウィークの影響があったものの、新規就航や増便による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **ベトナム**は、前年同月比41.6%増の39,900人で、5月として過去最高を記録。藤や芝桜、ネモフィラなど花鑑賞を目的とした旅行商品の販売が好調だったことに加え、新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加、学校休暇の開始に伴う旅行需要の高まりも追い風となり、訪日者数の高い伸びにつながった。
- **インド**は、前年同月比15.2%増の19,900人で、単月として過去最高を記録。日本のゴールデンウィークやインドの総選挙の影響があったものの、学校休暇に伴う旅行需要の高まりを、デジタルを活用した情報発信等継続的に展開してきた訪日旅行プロモーション効果が下支えたことや、インセンティブツアーの増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。

## 2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比16.8%増の46,200人で、5月として過去最高を記録。継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションや、業界メディア等による日本の露出機会の増加による訪日旅行機運の高まりに加え、航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- **米国**は、前年同月比11.8%増の157,000人で、5月として過去最高を記録。メディアへの情報提供、支援等の取り組みによる日本の露出の増加に加え、4月の新規就航による航空座席供給量の増加と新規就航に合わせて展開した航空会社との共同広告の効果、好調な訪日クルーズ需要もあり、訪日者数は好調に推移した。
- **カナダ**は、前年同月比12.4%増の35,300人で、5月として過去最高を記録。日本への関心・認知度が高い中で昨年6月の新規就航により航空座席供給量が増加していることに加え、航空会社による早期予約キャンペーン等の効果もあり、訪日者数は好調に推移した。

## 3. 欧州

- **英国**は、前年同月比4.3%増の31,600人で、5月として過去最高を記録。EU離脱後の経済に対する不安感はあるものの、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、関西国際空港への週4便の新規就航等による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **フランス**は、前年同月比4.5%増の30,900人で、5月として過去最高を記録。継続的に展開している航空会社との共同広告や複数の日本関連イベントの開催により日本の露出が増えたこ

とに加え、増便による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。

- ドイツは、前年同月比 6.1%増の 21,600 人で、5 月として過去最高を記録。ドイツ経済が減速傾向にある中でも、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションにより日本への関心・認知度が引き続き高いことから、訪日者数は前年同月を上回った。
- イタリアは、前年同月比 2.6%増の 12,500 人で、5 月として過去最高を記録。航空会社との共同キャンペーンによる日本への関心・認知度の高まりに加え、日本への経由便となる航空会社の座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- ロシアは、前年同月比 30.2%増の 9,700 人で、5 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航、大幅な増便、機材大型化による航空座席供給量の増加に加え、航空会社との共同広告・旅行会社との共同セミナー等の訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は高い伸びを示した。
- スペインは、前年同月比 7.5%増の 10,000 人で、5 月として過去最高を記録。継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本への関心・認知度の高まりを、堅調な経済状況が下支えし、訪日者数は前年同月を上回った。